



花園神社の鳥居。奥に本殿がある＝橿原市石川町

古くから村人に敬われ

元天皇剣池嶋上陵のあ
国道169号の東、孝

りに西向きの小さな祠
があります。

「花園宮の塚」と言われ
一方「橿原市史」には、
神武天皇の皇后媛踏鞴五

社域は頂上を削平された



花園神社（橿原市）



（住所）橿原市石川町348

（祭神）媛踏鞴五十鈴媛命

（交通）近鉄橿原神宮前駅東口徒歩

約5分

（拝観）境内自由

（駐車場）なし

（電話）なし

る石川池（剣池）の西側
にある住宅地の中、花園
神社は小さな社の木々に
囲まれて鎮座していま
す。南向きに朱色の鳥居
があり、少しの土の高ま
りに西向きの小さな祠

によりますと、この地は
「花園宮の塚」と言われ
一方「橿原市史」には、
神武天皇の皇后媛踏鞴五

社域は頂上を削平された

せん。

古くから村人たちが敬
い祭ってきたこの地に神
武天皇の御陵の方角を向
いてひつそりと鎮座して
いる感慨深い神社です。
(奈良まほろばソムリエ
の会会員 新森幸枝)

后媛踏鞴五十鈴媛命。十鈴媛命の御陵と伝わり
祠前に一基の石灯籠があり、「延宝七年巳未天」(1
679年)の文字が刻まれていますので、江戸時
代初期には神社があったと思われます。

四方に土壇を巡らし、そ
の内側に松、杉、檜など
の老樹がうつそうとし
て、実に莊厳で侵しがた
い雰囲気であったようだ

円墳状の形で、北側に堀
があつて1940(昭和
15)年ごろまでは水がた
まっていたようです。
その後、たびたび調査
が行われたものの新しい
記録は見つかっておりま
せん。

（奈良まほろばソムリエ
の会会員 新森幸枝）